

# かながわ 労福協

# 11

神奈川県労働者福祉協議会

2022



## 由比ヶ浜海岸

御霊神社から極楽寺に向かう途中の「成就院」からみた、鎌倉由比ヶ浜海岸。右手前の稲村ヶ崎から鎌倉討幕軍が攻め込み、鎌倉時代が終焉を迎えた。

## Contents

「加盟団体代表者会議」・「労働者自主福祉セミナー」・「結成50周年レセプション」を開催

「お米一合運動」・「全国福祉キャンペーン」を展開中

2022年度連合神奈川寄付講座スタート・チャリティ交流会でフードドライブ

2022年神奈川県生協大会を開催

中央労金「住宅イベント（個別相談会&セミナー）開催」

こくみん共済coop「WEB加入手続きの拡大と自動車事故時の対応について」

地域労福協だより（厚木愛甲労福協・小田原足柄労福協・横浜労福協）

おいしく食べていつも元気に“ネギ”

インフォメーション/図書カードが当たる“8つのまちがいさがし”

かながわぶらり散歩“和田塚・極楽寺エリア”

かながわ  
勤労者 得割 ネット



得割ネット  
QRコード

得割ネットは、提携しているお店等をホームページで紹介しています。相互扶助の精神に基づいた福利厚生に役立っています。割引や特典が、ご好評をいただいています。是非、ご利用ください。

# vol.206

かながわライフサポートセンター「かながわ生活相談ネット」 <http://www.lifesupport-kanagawa.net>

介護や生活全般に関する無料電話相談をお受けしています。一人で悩む前に、まずお電話を！

☎ 0120-786-579 月～土曜日 午前10:00～午後6:00（祝日および年末・年始は休み）

【ホームページからも相談ができます】

かながわライフサポートセンター

🔍 検索

神奈川県 労福協

「福祉はひとつ」を合い言葉に、これからも大きく飛躍します!!

～ 神奈川県労福協 代表者会議・結成50周年事業報告 ～

「厚木愛甲地域労福協」が新規加盟

～ 神奈川県労福協 加盟団体代表者を開催 ～

神奈川県内で唯一残された地域労福協未設置エリアに2022年10月7日「厚木愛甲地域労福協」が結成され、同年11月21日の「加盟団体代表者会議」において全会一致で加盟承認されました。今後、県内全域に労福協運動が展開され、地域との交流や繋がりに期待が高まっています。



冒頭挨拶する吉坂会長

議案に賛成する代表者



フードドライブで集まった食品



過去の歴史を知ることから今後の活動が見えてくる

～ 過去の歴史を知ることから今後の活動が見えてくる ～

10月21日ワークピア横浜において、神奈川県労福協は中央労福協講師団の高橋均講師を招いて『戦後労働運動と労働者自主福祉運動 その理念と歴史を振り返る』をテーマにセミナーを開催しました。参加者からは「労福協が誕生した社会的な背景や、労働金庫とこくみん共済coopの生い立ちなど知る機会となり有意義な内容で後輩にも伝えたい」という声が届きました。

労働者自主福祉セミナー



貴重な歴史についてお話しする高橋講師



セミナーの意義を訴える吉坂会長



熱心に聞き入る参加者

半世紀の歴史を振り返り、新たな時代を切り開く

～ 結成50周年記念レセプションを開催 ～

神奈川県労福協は、本年3月に結成から半世紀の節目を迎え10月21日には今日までの活動を振り返り、新しい社会や時代を切り拓く機会とする『結成50周年記念レセプション』を開催し96名が参加する中で華やかに開催しました。

来賓の黒岩知事からはビデオメッセージが届けられ、横浜市の山中市長、川崎市の福田市長、相模原市

の本村市長の各市長から、50年の節目は人生と重なる。神奈川県労福協がフードバンク活動、タオル一本運動など地域社会に貢献いただき、素晴らしい活動を評価している、などと挨拶をいただきました。



レセプションの風景

シリーズ 介護なんでも相談 ④

相談内容

訪問ヘルパーを利用して在宅介護をしています。認知症と診断されてから「お金がなくなった、盗られた」と頻りに言うようになり途方に暮れています。どうしたらよいですか？

回答内容

「妄想」は真実ではないことを強く思い込み、他の人にとってはありえないと思えることを確信し、訂正できないことを言います。特に相談内容にある言動を「もの盗られ妄想」と言います。

つい、すぐに否定して、説得を試みてしまいがちですが、かえって興奮させてしまうことが度々あります。まずはこちらが冷静になり、話を聞くところから始めましょう。肯定も否定もせず、例えば「大変でしたね。探してみましょ。」など声をかけながら一緒に探してみてください。

それでもおさまらない時には一旦その場を離れることもひとつの手段です。環境の変化など不安が原因になっていることが多く、普段から話を聞けるようにできると和らぐことがあります。

手遅れになる前に、まず相談

一かながわ生活相談ネット

フリーダイヤル

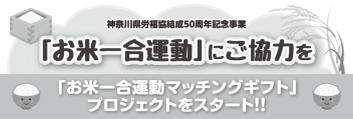
0120-786-579

月～土 曜 10:00～18:00

※日曜日、祝日、年末・年始は休業です。

神奈川県  
労福協

「お米一合運動」・「全国福祉キャンペーン(奨学金の相談窓口のアピール・労働者自主福祉運動の推進)」を展開中!!

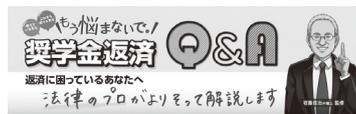


神奈川県労福協は、2022年全国福祉キャンペーンと連動して、次の取り組みを強化します。是非、皆さま方のご協力をお願いいたします。

①「お米一合運動」を県労福協結成50周年に合わせ「マッチングギフト」として、寄付された食品の重量と同重量のお米を県労福協がフードバンクかながわに寄贈す

る取り組みを行います。(2022年10月～2023年3月)

②「奨学金ガイドブック」活用して、「もう悩まないで。奨学金返済Q&A」をキーワードに悩み解決の糸口となるよう、冊子の贈呈を行



奨学金の相談は  
一かながわ生活相談ネットー  
フリーダイヤル  
**0120-786-579**  
月～土曜 10:00～18:00  
※日曜日、祝日、年末・年始は休業です。

います。「奨学金返済」でお困りの方に対しては、奨学金専門の弁護士につながる「電話相談」を実施します。

③「生活応援運動」の取り組みと「防災・減災運動」の取り組みとして、ろうきん・こくみん共済coopと連携し、研修会やセミナー等において組合員・生活者の制度利用の促進を図る取り組みを行います。



「NPO法人フードバンク浜っ子南」を利用していただいた方の声をお届けします。

いつも食品や日用品等のご提供、本当に感謝しております。ひとり親で子どもが体調を崩すことが多く、なかなか思ったように出勤できず、毎月お給料もバラバラで切なくなることが多々ありますが、このような場を提供してくださり、また皆様のあたたかい気持ちを感じることができ、子どもにも優しく声をかけてくださりうれしくて涙が出そうになる時があります。ありがとうございます。



連合神奈川

2022年度 連合神奈川寄付講座スタート  
チャリティー交流会でフードドライブ

2022年度 連合神奈川寄付講座が開講

連合神奈川役員と労働福祉団体が講師となり、大学生の皆さんに「働くこと」について講義する寄付講座が、関東学院大学でスタートしました。今年度は、感染対策を講じた上で3年ぶりに全授業が対面授業となっています。

9月29日(木)第1回講座では連合神奈川・檜垣副事務局長、長楽事務局長が講師となり「連合寄付講座で学んでほしいこと」をテーマにオリエンテーションも含めて授業しました。今年度は47名の大学生が受講されており、「連合の幅広い活動をはじめて知った」「フードバンクの取り組みに興味を持った」などの感想がありました。



第1回寄付講座、講師は連合神奈川・長楽さん

県労福協では「将来のライフプラン」を主要テーマに講義を行います。

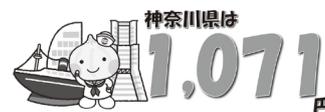
今年は784点、約318.6kgの食品が集まりました!!

10月3日、連合神奈川第11回チャリティー交流会が49組189名の参加を得て、葉山国際カンツリー倶楽部で開催されました。当日は、お天気にも恵まれ、無事に終了することができ、チャリティー募金133,302円、フードドライブでは、米や麺類、缶詰類・お菓子などを交流会参加の皆さまからいただきました。感謝を申し上げます。



フードドライブで集められた食品

10月1日から  
神奈川県の最低賃金が  
1,071円になりました!



神奈川県  
生協連

～2022年 神奈川県生協大会を開催～

「一人ひとりが大切にされる社会を」



神奈川県生協連では、10月13日、「一人ひとりが大切にされる社会を～みんなちがって、みんないい～」をテーマに、2022年度神奈川県生協大会をオンラインで開催し、264人が参加しました。

基調講演は、コピーライターの澤田智洋さんから、「すべての弱さは、社会の伸びしろ」と題して、澤田さんが関わっている「ゆるスポーツ」などの事例も紹介してい

ただきながら、一人ひとりの持つマイノリティ性＝「苦手」や「できないこと」や「障害」は、克服しなければならないものではなく、生かせるものであり、社会はもっと生きやすい場所に変えることができると話されました。

後半には、動画による会員生協の活動紹介や参加者全員でのストレッチなど、つながりや連帯感を共有できる大会となりました。



中央労金

住宅購入前に知っておきたい「住宅取得とローン」の選び方をプロに相談しよう!

～ 住宅イベント (個別相談会&セミナー) 開催 ～



住宅セミナーの様子

10月1日(土)・22日(土)に神奈川新聞社・提携ハウスメーカーと連携した住宅イベントを集合型で開催し、2日間で35組50名の方にご参加いただきました。

セミナーでは、外部講師による「住宅取得の基礎知識」や「住宅資金の貯め方」の講演のほか、中央ろうきんからは「住宅ローンの基礎講座」と題し、金利の見通しや団体信用生命保険の制度など、住宅ローン選びのポイントを説明しました。

また、当イベントでは、セミナー開催と併せて、中央ろうきん提携ハウスメーカー7社と連携し、お客様の希望に沿った相談ができるよう、個別相談ブースを開設しました。

お客様のアンケートからは、「直接プロに相談できる機会があって良かった」・「住宅取得に関する公的制度的内容をまとめて聞いてよかった」・「金利以外での住宅ローンのポイントについて勉強になった」等の感想をいただき、個別のご相談も多くいただきました。

今後も会員組合員の皆様のお役に立てるよう、各種セミナーを通じて有益な情報を提供してまいります。

★今後のセミナー開催予定

開催予定日	セミナー名(仮称)	主な内容(予定)
11月26日(土)	セカンドライフセミナー	・退職後にやること(年金・保険・税金等) ・投資運用の基本 ・NISA 制度の活用について
1月28日(土)	iDeCo・つみたてNISA セミナー	・iDeCo/つみたてNISAのメリット ・税制優遇メリットを活用した資産形成 ・投資信託の選び方

※セミナー日程・内容は変更となる場合がございます。  
※詳細は(中央ろうきん)各支店へお問い合わせください。

ローンへの疑問や不安、お気軽にご相談ください!

毎月第3土曜日 **相談会の日**  
開催時間 10:00～17:00

ご予約はWebからでもOK

※一部未開催の店舗がございます。  
※店舗によっては、相談会の開催時間が異なる場合がございます。

24時間 申込受付中!

住宅ローン Web仮審査

中央ろうきん 検索

家計見直し 借換キャンペーン

2022年 2023年  
期間 4月1日(金)～3月31日(金)

※キャンペーンの詳細は、(中央ろうきん)営業店までお問い合わせください。

こくみん共済 coop

マイカー共済・見積もり活動展開中

～ WEB加入手続きの拡大と自動車事故時の対応について ～

こくみん共済 coopは、「こくみん共済 coop中期経営政策2022-25 ～変革と創造～」において、「お役立ち発想」と「共創活動」にデジタル技術を取り入れた「新しいたすけあい」を創造・実践していくことを掲げています。その1つとして、通年を通じて掛金見積もり活動を展開している「マイカー共済」は、2022年8月より、こくみん共済coopマイページより、WEB上で新規加入・継続手続きが完結できるようになりました。ぜひご利用ください。

ここがポイント

近年、あおり運転等の悪質行為や、高齢者の誤った操作による事故など、示談交渉が長引くケースがあります。ドライブレコーダーを装着しておくことで、事故時の映像が残り、円満な示談成立と共済金の迅速な支払いにつながります。ぜひ検討してみてください。



マイページ

こちらの二次元コードをスマートフォンで読み込んでください。

※所属団体によってはご利用いただけない場合があります。

なお、自動車事故にあった場合の事故対応について、こくみん共済 coopでは、24時間365日事故受付を行っており、事故直後に不安な気持ちを抱える契約者の皆さまが安心いただけるよう人身事故や緊急を要する場合には、事故の初期対応のサポートを行っています。また、対人・対物賠償事故においては、最寄りのマイカー共済損害調査サービスセンターの担当者が示談交渉を含め事故解決まで対応しており、事故時のサポートも充実しています。

未来ある子どもたちを交通事故から守るために

7才の交通安全プロジェクト

取組期間 2022年6月1日(水)～2023年5月31日(水)



こくみん共済 coopでは、マイカー共済のお見積もり1件につき横断旗1本を全国の児童館・小学校等に寄贈する「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。

これからも子どもたちの安全を守りつづけていくため、ぜひこの取り組みにご協力ください。お見積もりはこくみん共済 coopまたは所属の団体までご依頼ください。

## 厚木愛甲 地域労福協

# 「福祉はひとつ」の理念のもと、地域の労働者 自主福祉運動推進に全力で取り組みます！！

## 地域 労福協 だより



### ～厚木愛甲地域労働者福祉協議会結成大会を開催～



挨拶する関野会長

厚木愛甲地域労福協は、10月7日レンブラントホテル厚木において、コロナ禍のため規模を縮小しつつ代議員・来賓23名の出席のもと、結成大会を開催しました。

冒頭、結成準備委員会の関野委員長は「設立に向け労福協活動の原点や歴史などを結成準備委員会メンバーで学習・討議を重ね、参加加盟の労組や福祉団体の結集をいただき、県労福協結成50周年という節目に結成大会が開催できたことを嬉しく思う。厚木愛甲では地域連合がタオル一本運動やお米一合運動を進めてきたが、これからは加盟団体と一体となり、地

域労福協が主体的に進め、地域に根差した活動としていきたい。皆様方のご支援・ご協力をお願いする」と挨拶を述べました。

その後、県労福協の吉坂会長、中央労金柳井常務理事、こくみん共済coop北原本部長の来賓挨拶をいた



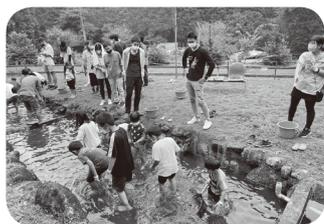
選出された新役員

だき、加盟団体（21団体）の確認、規約の確認、役員の選出、2022年度活動計画・予算の各議案が満場一致で承認・確認され、盛大に結成大会が終了しました。

## 小田原・足柄 地域労福協

# コロナ禍3年目にして、恒例行事復活

### ～自然を守り・自然を楽しむ～



マスのつかみ取りを行う子供たち

9月23日（祝・金）、小田原市の峯自然園にて、会員間の交流と連帯を目的として「マスのつかみ取り&バーベキュー大会」を開催しました。当日は台風が迫りくるなか小雨での開催となりましたが、82名と多数のご参加をいただくことができ、各班に分かれてそれぞれバーベキューを楽しむ姿やマスのつかみ取りでは子供たちが元気いっぱい魚を追いかける姿など、たくさんの笑顔を見ることができました。また、地域福祉活動の一環として2カ所の福祉施

設から子供たちを招待し、他の参加者と共に交流を深め楽しんでいる姿が見受けられました。

10月1日（土）には、小田原・足柄地域連合と共に「環境クリーンキャンペーン」を開催。小田原市の御幸の浜海岸と南足柄市の大口広場周辺の清掃活動に総勢85名で取り組み、約80kgのゴミを収集しました。

いずれのイベントも、コロナ禍の影響により2019年以来3年ぶりの開催となりましたが、たくさんの参加を頂くことができました。



一斉にゴミ袋やトングを手にする参加者

## 神奈川県 労福協

# 市民と交流「ふれあいを大切に」！！

### ～ヨコハマwai!wai!フェスタ2022～

第35回「ヨコハマwai!wai!フェスタ2022」が10月15日（土）横浜市中区大通り公園で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大により屋外での開催は2019年以来です。フェスタは横浜ビーコルセアーズ チアリーダーズB-ROSEによるパフォーマンスで始まりました。

「がんばろう東北！横浜から愛の風を！」をテーマにしてセレモニー・ステージ各種テントでフェスタを盛りあげました。鐘ヶ江博 運営委員長より福祉支援の取組として神奈川新聞厚生文化事業団と塩釜地方労働者福祉協議会へチャリティー金を寄贈いたしました。



塩釜労福協に寄贈

た。塩釜の代表は「震災から11年が経過しコミュニティが断ち切られたままで記憶が少しずつ忘れ去られてきている。このような取り組みに感謝いたします」と話されました。また、救助犬訓練士協会の方による災害救助犬の訓練が披露され参加された方々から拍手が送られました。コロナ禍で人と人とのふれあいが希薄になっている中でのフェスタの開催は多くの人たちに元気をもたらすものになったと思います。

また、フードライブを実施し、270点・169.02kgの食品が集まり、フードバンクかながわに寄贈されました。



災害救助犬



# おいしく食べて、いつも元気に

## ネギ (葱、ねぎ。英：Welsh onion、仏：Ciboule)



旬は11月から2月の冬。関東は白ねぎ、関西は青ネギと言われてきたように、関西では青い葉の部分が好き、関東では土寄せして白い部分を長くしたものを好むが、今では料理によって使い分けられる。青ネギは葉ねぎとも言われ、京都発祥の「九条ねぎ」のことで、福岡特産の「万能ネギ」や「やっこねぎ」、一般に小ねぎと言われるものもこの一種。その他、ねぎとたまねぎの雑種である「わけぎ」や、さらに細い「あさつき」、若取りの「芽ねぎ」なども青ネギの部類。欧州には「ポワローネギ (リーキ)」や「シブレット (チャイブ)」などがある。

### ◎まずは選ぶ

白ネギは、白い部分が締まっていて弾力があり重みを感じるものを選ぶ。白ネギは基本的に白い部分を食べ、青い部分は出汁をとるなど二次的な利用になるので、白い部分が長い方が食べる部分が多い。青ネギは、葉先までピンととがって鮮やかなグリーンの物を。色は濃い方が栄養価は高い。

### ◎上手に保存

乾燥しないようラップに包んで、青ネギは濡れた新聞紙などで包んで袋に入れて野菜室に。土付きは、濡らした新聞にくるんで、涼しい場所に置く。細かく刻んだり、スライスして保存する場合、青ネギはそのまま密封容器に入れて、白ネギは水にさらし辛みを抜いてから水切りをして密封容器に入れて冷蔵庫に。大量にある場合は、用途に合わせて切ってからラップで小分けして冷凍。生での用途には向かないが、煮物や汁ものなどには問題ない。

### ◎すごい力だ、ネギ

風邪に効くとの民間療法が有名だが、辛味成分は殺菌効果に加え、血行を良くし体を温め、睡眠を誘発する働きがある。白ねぎは淡白色野菜、青ネギは緑黄色野菜で、葉ねぎには非常にたくさんのカロテンが含まれる。特有の強い香りは硫化アリルで、ビタミンB1の吸収を助ける他、血行をよくし、疲労物質である乳酸を分解する作用などがあり、肩こりや疲労回復にも効果が期待できる。消化液の分泌を促す働きもある。硫化アリルは刻むことによって沢山作られ、非常に揮発性が高く、時間と共に消えてしまうので、食べる直前に調理することが大切。



## Web会議の運営者が 感じる 5つの嫌悪

### 1 緊張感がない

…なんか締まらないんだよなあ。熱も伝わらないし。

### 2 話を聞いているのか分からない

…顔出しもしないし本当に聞いている？

### 3 機器の準備が面倒

…カメラ設置、映像音声の接続…面倒！

### 4 通信環境・映像音声不安

…リハーサルやっても当日になったらダメになったりするのがなあ。

### 5 会議終了後の雑談ができない

…情報交換や世間話、聞きたかったことが聞けたりするのになあ。

### ”画面越しのWeb会議では伝わりきれないものが多い…対面でやりたい！”

ある会議運営者様から聞いた言葉。そこで私たちは広い会場を少人数で利用、十分な距離を確保して対面での会議開催をご提案。その結果、程よい緊張感に包まれた会場では、様々な意見が飛び交い、活気ある会議に！終了後には久々に顔を合わせたメンバーの会話が弾み、笑顔がこぼれていました。

当館は最大400m<sup>2</sup>の会場を有し、大人数でも十分な距離を確保して対面での会議開催が可能です！

## 会議は 対面がいい

ワークピア横浜  
貸会議室

ご相談・ご予約は電話またはメールから (予約受付時間 9:00~17:15 (5/2~5/5、年末年始休館))  
TEL: 045-664-5252/FAX: 045-664-6743 〒231-0023 横浜市中区山下町24-1  
メール: wpia.info@workpia.or.jp 山下公園、県民ホールとなり 日本大通り駅から徒歩5分

イコオメーヨ

結成50周年記念

今年も、「お米一合運動」にご協力をお願いします。



神奈川県労福協の「結成50周年」の記念事業として、「お米一合運動やフードドライブ」で、皆さんからの寄付された食品に加え、同重量の「お米」を神奈川県労福協が「フードバンクかながわ」に寄付（総額200万円）する取り組みを展開中です。是非、ご協力をお願いします。

みんなで使おう！「奨学金返済Q&A」

奨学金問題対策全国会議事務局長 弁護士 岩重 佳治（監修）



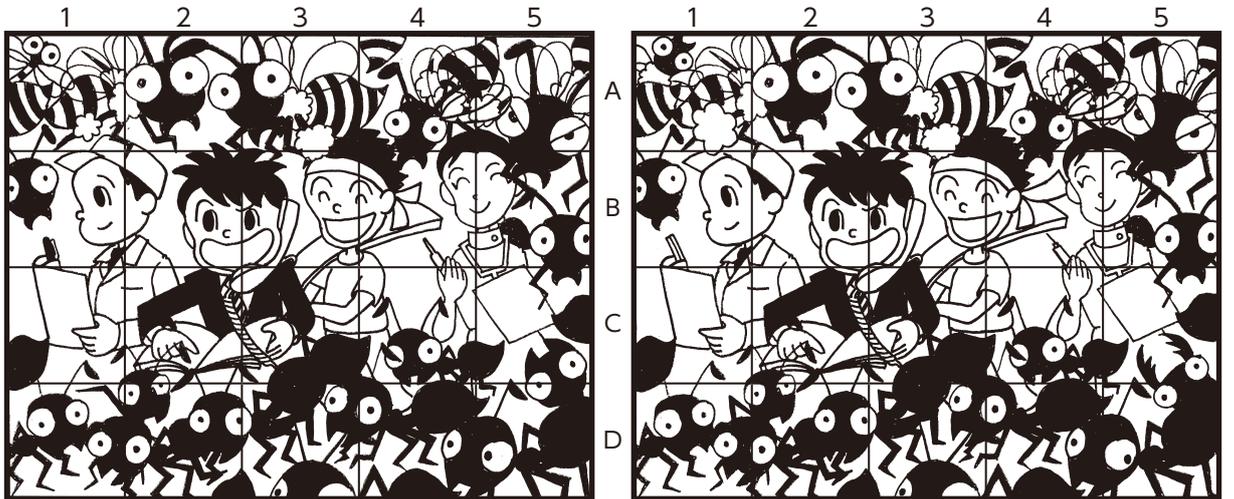
- 奨学金の返済に困っているあなたへ「ひとりで悩まないでください。」
- このガイドブックを開いてくれたあなたは、「すでに解決への一歩目に立っています。」

※この冊子には、具体的な相談例とその回答が分かりやすく説明されています。  
※冊子ご希望の方は、神奈川県労福協(045-227-6290)までお気軽にご連絡ください。

正解者の中から抽選で5名の方に図書カード（1,000円）を進呈いたします。

下に並んだ2枚の絵を見比べて違っている箇所を8個探してください。（画：西澤 修氏）

8つのまちがいがさがし



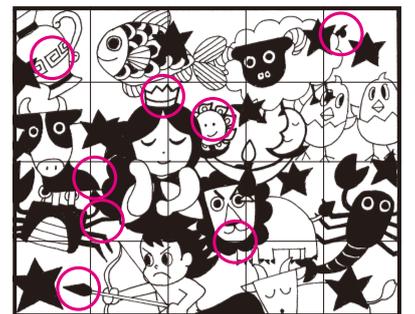
※同じマスに複数のまちがいがある場合もあります。

【応募方法】

- 1 まちがいがさがしの回答（8個）。まちがっている箇所のマスの座標をご記入ください。  
単独マスの座標の場合…英字と数字（A-1、B-2等）  
複数のマスの座標にまたがる場合…複数の英字と数字（A・B-1、C・D-5等）、もしくは、英字と複数の数字（B-1・2、C-3・4等）
- 2 住所、氏名、勤務先を明記の上、ご応募ください。
- 3 応募には「かながわ労福協」11月号に対するご感想、ご意見を必ずご記入ください。
- 4 応募は、ホームページの応募欄、メールまたはFAX、ハガキでお送りください。  
※メールの件名には【クイズ応募】と入力してください。
- 5 当選発表は図書券の発送をもってかえさせていただきます。
- 6 締切 2022年12月20日（火）

【宛先】〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ5F  
神奈川県労福協 編集委員会あて メール：rofuku@kanagawarofukukyo.com  
FAX：045-227-6291

前回の正解



読者のお便り

○何年か前、海老名駅前でピースウィーク運動をされてののを見ました。その時パネルに戦争時の被害の写真が張り出されていて、恐怖を感じたのを覚えています。（町田市・S様）

- 「タオル一本運動」「フードドライブ」手軽に助け合える取り組みで良いですね。成果もすごいですね。（大分県宇佐市・O様）
- 子の配偶者の親が鎌倉在住であることもあり、また、美味しい蕎麦屋や定食屋、楽しい空間の店(からくり絵本の店、歴史の

ある玩具店など)に遭遇したこともあり、最近特に足を運ぶことが多くなりました。バス1本で鎌倉駅まで行けることも大きなポイントです。今号で紹介された寺院等には参拝したことがありません。是非、足を運んでみたいと思います。これからも魅力ある散策地区の紹介に期待しています。（横浜市金沢区・S様）  
○おいしく食べて、いつも元気にカツオの選び方から栄養まで知ることができ、とても勉強になりました。栄養素たっぷりの戻りカツオをつまみに晩酌したくなりました。（大分県宇佐市・T様）

# 神奈川ぶらり散歩

和田塚 ● 極楽寺 ● エリア



北条義時  
ほうじょうよしとき  
(一一六三)~(一二二四)

## 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の舞台 「古都・鎌倉」を ぶらり散歩(最終回)

鎌倉殿13人の舞台「鎌倉」、最終回は北条氏に負けた和田氏の菩提を祭る「和田塚」から江ノ電の線路に沿って、御霊神社・極楽寺、さらに義経の腰越状で有名な「万福寺」に至るまでの散歩です。稲村ヶ崎などの海岸線は鎌倉幕府討幕軍の通った道でもあり、近くには、「長谷寺」「鎌倉の大仏」「成就院」など海を抱く鎌倉らしい情緒を感じさせてくれます。



### 満福寺

寺伝では744年行基の創建で、源頼朝の不興を被った源義経が逗留した地と伝えられています。義経逗留伝説は江戸時代の資料に見え、弁慶筆といわれる腰越状の写などが残ります。

### 和田塚

北条義時と和田義盛の武力衝突(和田合戦)の結果、和田一族敗死の屍(しかばね)を埋葬した塚として、伝承されています。和田塚に近い由比ガ浜一帯は、和田合戦の主戦場となった場所です。



腰越方面



### 御霊神社

梶原景時をはじめとする鎌倉党の祖・鎌倉権五郎景正(政)を祀っています。源頼朝が鎌倉に入る前からあったと伝わり、頼朝・義時の時代に存在した神社として重要です。梶原景時の本拠地である梶原にも、景正を祀る御霊神社があり、梶原景時と伝わる像が安置されています。

### 極楽寺

北条義時と比奈(姫の前)の息子・重時の山荘に造られた寺院で、重時の息子・長時らによって律院となりました。周辺はもと三浦氏の所領であったとする説もあり、後に重時がこの地を獲得し、山荘を建てました。



### 近隣の名所

#### 長谷寺



開創は736年、鎌倉有数の古刹。

#### 高德院



鎌倉大仏。国宝銅造阿彌陀如来坐像。

#### 成就院



三代執権北条泰時が1219年建立。

#### 稲村ヶ崎



新田義貞が剣を投げ潮を引かせ攻め入ったとされる。

### 鎌倉おすすめ Selection ⑤



今も昔も変わらぬおいしさ…

1968年創業  
鎌倉の老舗洋菓子店  
「鎌倉ニュージャーマン」  
鎌倉本店



JR 鎌倉駅東口前 Tel.0467-23-3851

## NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の紹介コーナー

### その⑥

### 12 和田義盛 (1147~1213)

相模国の三浦郡和田を本拠地とする武士で、義盛は三浦義澄の甥にあたります。源頼朝の挙兵に義澄らとともに参加し、頼朝が安房国へ脱出した後は常に頼朝に近侍してその信頼を得、のちに御家人の統制を行う侍所さむらいどころの別当べつとう(長官)となりました。

しかし、一族の中に源実朝の廃位と北条氏の排斥を企てた者が居たことをきっかけに、2日間で数千人の死傷者を出すほど大きな市街戦・和田合戦が起こります。義盛は三浦義村の寝返りもあって敗れ、敗死しました。



### 13 八田知家 (生没年不詳)

常陸国新治郡八田を本拠とする武士です。兄妹に平家や院に仕え京都で活躍していた宇都宮朝綱や、源頼朝の乳母をつとめた寒川尼にがいます。一族は京都との人脈を持ち、教養をそなえていたと考えられます。兄・朝綱に先んじて源頼朝のもとに馳せ参じ、重用されました。奥州藤原氏との戦いでは東海道大將軍の一人として活躍しています。知家の屋敷は大倉幕府の南御門付近にあり、京都からの使者や鎌倉殿の滞在所としても使われていました。知家の嫡男・知重は小田氏を名のり、常陸国の守護職や所領を持ち、鎌倉時代を通じて繁栄していきました。



当機関誌作成にあたり、鎌倉市観光協会よりイラスト・写真等をご提供いただきました。